

# 令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大宮西中学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

次年度に向けて  
(3月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能が定着していない部分がある。 <指導上の課題> 学習習慣の定着を促す指導について改善が必要。	「スタディサプリ」「ドリルパーク」を活用し、基本的な内容の習熟に取り組む時間を設定する【毎週1度実施】。 定期テスト後の期間を中心に「家庭学習強化週間」を設定し、家庭学習の習慣化を促す【毎学期に1度の実施】。 「家庭学習強化週間」の最終日に、基礎的・基本的な知識・技能を問う小テストを実施する【全学年正答率80%以上】。
思考・判断・表現	<学習上の課題> さいたま市学習状況調査において、市平均正答率を下回っている。 <指導上の課題> 授業の中で『学びのポイント』を意識した取組をさらに増やす必要がある。	各教科『学びのポイント』に即した授業を行い、主体的、探究的な学びの場を設定する【『学びの目標』の「主体的」「探究的」「ICT」の学校平均について昨年度+0.2pt以上】。 「さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業」を実施し、特に自力解決・協働解決・メタ認知の場を設定する【さいたま市学習状況調査市平均+1pt】。

全国学力・学習状況調査  
<小6・中3>(4月~5月)

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

結果提供(7月)

調査結果分析(7~8月)  
 ①結果分析(管理職・学年主任等)  
 ②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

中間評価(9月)  
目標・策の見直し

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)